



平成27年度文化庁日本語教育研究協議会〔福岡〕開催

日時：平成27年10月24日（土）10：30～16：45
会場：福岡朝日ビル 地下1階 13・14号会議室

<プログラム>

- 10：30～11：30 文化庁日本語教育施策説明
文化審議会国語分科会日本語教育小委員会における審議状況の説明
- 11：30～12：00 文化庁「生活者としての外国人」のための日本語教育事業 実践事例報告
●岡山県総社市 中東 靖恵さん
「地域参加型生活サポート日本語教育事業」
●佐賀県日本語学習支援“カスタネット” 貞松 明子さん
「佐賀県在住の外国籍住民への日本語教育支援事業
サガン日本語支援モデル・プロジェクト2014」
- 12：00～13：00 休憩
※12:30～13:30「生活者としての外国人」のための日本語教育事業 申請説明会
- 13：00～14：00「生活者としての外国人」のための日本語教育ポスターセッション
※別紙参照（8団体）
- 14：10～16：10「生活者としての外国人」のための日本語教育

テーマ別実践報告会

●第1分科会

「生活者としての外国人」のための
日本語教材あれこれ

- ①公益財団法人兵庫県国際交流協会
- ②公益財団法人東広島市教育文化振興事業団



土井 佳彦さん

●第2分科会

日本語学習ポートフォリオと
日本語能力評価の実践

- ①公益財団法人名古屋 YWCA
- ②公益財団法人吹田市国際交流協会



北村 祐人さん

●第3分科会

子育て・親子のための
日本語教育の実践

- ①かすがにほんごひろば
- ②NPO 法人可児市国際交流協会



川上 貴美恵さん

16：15～16：45 分科会の報告会・閉会

※参加費は無料。どなたでも参加できます。分科会への参加は事前に申し込みが必要です。

(申込用紙は「日本語教育研究協議会」にて検索してダウンロードしてください。)

申込み・問合せ：文化庁文化部国語課 TEL：03-5253-4111(内線 2840)

E-Mail：nihongo@bunka.go.jp

文化庁HP：「日本語教育研究協議会」で検索を！（現在も申込み受付中！！）

●日本語教育研究協議会（福岡）：事例発表ポスターセッションについて

事例発表ポスターセッションでは、文化庁「生活者としての外国人」のための日本語教育事業の委託先をはじめ、地域における日本語教育の体制整備に取り組んでいる 8 団体の事業担当者から、日本語教育の取組を発表いただきます。

当日配布のパンフレットにある各団体の紹介や事業実施概要をお読みになり、興味のある団体のブースを回って、報告をお聞きください。



各ブースにある作成教材や資料などを実際に手に取って御覧いただいたり、担当者に直接質問したり、意見交換をしたりすることができます。各地域の実情に応じた多様な実践の報告から、取組の成果や課題を共有いただくとともに、地域における日本語教室の在り方を一緒に考える機会としていただければ幸いです。

番号	都道府県	団体名	事業名
1	岐阜県	特定非営利活動法人 可児市国際交流協会	可児市多文化人材育成推進事業
2	愛知県	国立大学法人 名古屋大学	地域全体で取り組む日本語教室を核とした 多文化共生社会づくり
3	三重県	特定非営利活動法人 日本ポリビア人協会	「生活者としての外国人」のための日本語教育 通信講座モデル事業～スペイン語版～
4	兵庫県	公益財団法人 兵庫県国際交流協会	地域日本語教育推進事業 (公益財団法人兵庫県国際交流協会自主事業)
5	岡山県	総社市	総社市地域参加型生活サポート日本語教育事業
6	広島県	公益財団法人東広島市 教育文化振興事業団	東広島市南部、北部における多文化共生社会推進 を目指した日本語教育事業
7	佐賀県	佐賀県日本語学習支援 “カスタネット”	佐賀県在住の外国籍住民への日本語教育支援事業 「サガン日本語支援モデル・プロジェクト」2014
8	熊本県	公立大学法人熊本県立大学	日本語教室を通じた多文化共生促進事業